

教育指導担当

「みんなとCafé ひだまり」の実施について

障害がある子どもの社会的自立を目指した保護者支援を推進するため、障害がある子どもを育てる保護者の不安や悩みに寄り添い、保護者が孤立せずに、子どもの成長や将来と一緒に考えていけるよう、特別支援コンシェルジュを中心とした保護者のコミュニティ「みんなとCafé ひだまり」を定期的実施します。

1 背景

令和4年度、特別な支援を要する児童・生徒が社会で豊かに生きるために必要な教育や支援に関するアドバイスやコーディネートを行う「特別支援コンシェルジュ」を教育センターに配置しました。

子どもを育てる保護者の不安や悩みは多岐に渡っています。さらに、子どもの特性や取り巻く環境についても多岐に渡っているため、保護者のニーズに合った保護者同士が相談できるコミュニティを築くことが難しく、保護者が孤立してしまい、必要な時期に正しい情報を得られない保護者もいます。また、幼稚園PTA連合会と教育委員会との懇談会において、特別な支援を実際に受けたことで子どもの成長がどのように促されたかなど、保護者の声を聴きたいとの要望もありました。今後、保護者を支援するため関係部局とともに様々な保護者のニーズに応えていくことが、求められています。

2 内容

例年6月に実施している就学相談説明会等の事業の実施時期や夏季休業日等の保護者支援が必要な時期にあわせたテーマを取り上げ、保護者のコミュニティ「みんなとCafé ひだまり」を開催します。

「みんなとCafé ひだまり」では、特別支援コンシェルジュが中心となり、保護者の不安や悩みに寄り添い、子どもの社会的自立を目指した支援を推進するとともに、保護者同士が知り合いとなり、経験を伝え合ったり情報を交換・共有したりしながら保護者が孤立せずに、子どもの成長や将来について一緒に考えていけるコミュニティの構築に寄与します。

※別紙1「障害がある子どもの社会的自立を目指した保護者支援」参照

令和5年3月には、小学校入学前のお子さんを持つ保護者を対象に、小学校入学に当たっての心構えをテーマとして実施しました。

3 実施スケジュール及びテーマ

- (1) 令和5年7月4日 午前10時～11時30分
「就学先をどのように選んだらよいだろう」
 - (2) 令和5年7月
「子どもの気になる行動－こんなときどうする？－」
 - (3) 令和5年11月
「就労につながる進学先(中学校・高校)をどのように選んだらよいだろう」
 - (4) 令和6年1月
「保護者としての生き方－自身のキャリアを積み重ねていくために－」
 - (5) 令和6年3月
「小学校入学に当たっての心がまえ」
- ※別紙2「みんなとCafé ひだまりチラシ」参照

背景・経緯

障害がある子どもを育てる保護者の不安や悩みは多岐に渡っています。様々な保護者のニーズに応えていくことが、教育指導担当の役割として求められています。

「障害」に悩み、揺れ動く

- ・子どもの障害と向き合うのを先送りにしてしまう。
- ・人に知られたくない、秘めておきたい。
- ・誰にも相談や支援を求めることができない。



我が子との向き合い方に戸惑う

- ・子どもが「困っている」ことを理解できず、叱ることが多くなってしまふ。
- ・「育て方が悪い」と言われて自信をなくす。周囲とどのように関わったらよいか分からない。



将来への不安を抱く・将来への見通しをもちたい

- ・将来への不安を解消したい。
- ・就労を見据えた就学と進路の選択について知りたい。
- ・就労先を知りたい。



保護者としての生き方に見通しをもちたい

- ・障害がある子どもとともに、自身のキャリアをどのように積み重ねていったらよいのか悩ましい。



保護者がコミュニティに参加することで、孤立せずに、先を見通して前向きになれるように支援

「みんなとCafé ひだまり」

- 保護者が求めている情報を提供します。
- 保護者が心配や不安に思っていることを気軽に相談できます。
- 保護者同士が知り合いとなり、経験を伝え合ったり情報を交換・共有したりしながら子どもの成長を一緒に考えていけるようにします。



連携・協力

- ・総合支所
- ・障害者福祉課
- ・療育、医療機関
- ・児童相談所
- ・子ども家庭支援センター
- ・福祉事業団
- ・協力企業
- ・保育園
- ・幼稚園
- ・学校関係
- ・保護者OB 等



期待される効果

- 【子ども】
 - 保護者が心配や不安を解消して安定した気持ちで子どもに接することで、子どもは安定します。
 - 保護者の正しい子ども理解・障害受容が、子どもの自立を促します。



- 【保護者】
 - 保護者が子どもの将来の姿を見据えることで、今後の養育や保護者としての生き方について見通しをもって前向きになれる。



開催時期・内容（案）

教育委員会の事業や支援が必要な時期に併せてタイムリーなテーマを取り上げます。

7月	7月	11月	1月	3月
就学相談説明会を受けて設定する。 【テーマ】 「就学先をどのように選んだらよいだろう」	夏季休業日を前に設定する。 【テーマ】 「子どもの気になる行動-こんなときどうする?-」	特別支援キャリア教育講演会を受けて設定する。 【テーマ】 「就労につながる進学先(中学校・高校)をどのように選んだらよいだろう」	就労等の子どもの自立に向けた情報共有を受けて設定する。 【テーマ】 「保護者としての生き方-自身のキャリアを積み重ねていくために-」	初就学にあたり設定する。 【テーマ】 「小学校入学に当たっての心がまえ」



お気軽にご参加ください。
お待ちしております。

みんなと Café ひだまり

令和5年

7月4日(火)

10:00

▼
11:30

港区教育委員会では、特別な支援を必要とするお子さんの社会的自立を目指して保護者の方のコミュニティづくりを支援します。このコミュニティが「みんなと Café ひだまり」です。

就学先を どのように 選んだらよいだろう

お子さんがもっている力や可能性を十分に伸ばし、いきいきと成長できるように、学びの場について特別支援コンシェルジュと一緒に話しませんか。

当日は、特別支援学級、特別支援学校の先生方や在籍している保護者の方に参加していただき、それぞれの学びの場の様子について話していただきます。



うちの子どもの能力を伸ばすことができる学校はどこだろう。

特別支援学校ではどんな支援が受けられるの？

特別支援学級ってどんな学級？

特別支援学級と通常の学級、どちらが子どもに合っているのかしら？

会場

港区立教育センター 研修室1
港区虎ノ門3-6-9 4階

対象

就学前のお子さんの保護者（5歳児の保護者に限りません。）

申込

右記2次元コードまたは以下のURL内のフォームからお申込みください。
(<https://www.city.minato.tokyo.jp/kyouikushien/hidamari050704.html>)
電話でも受け付けております。

申込期限：令和5年6月29日（木）

※一時保育のご利用を希望される方は、6月21日（水）までにお申込みください。
（対象は、生後4か月～就学前。先着4名まで。）



問合せ

港区教育委員会事務局学校教育部教育人事企画課特別支援教育担当

TEL：03-5422-1543

お気軽にご参加ください。お待ちしております。

みんなと Cafe ひだまり

Q:「みんなと Café ひだまり」とはどんな集まりですか。

A: 港区教育委員会では、特別な支援を必要とするお子さんの社会的自立を目指して保護者の方のコミュニティづくりを支援します。このコミュニティが「みんなと Café ひだまり」です。

「みんなと Café ひだまり」では、

- 保護者の方が求めている情報を提供します。
- 保護者の方が心配や不安に思っていることを気軽に相談できます。
- 保護者の方同士の経験を伝え合ったり情報を交換・共有したりしながらお子さんの成長を一緒に考えていけるようにします。

様々な保護者の方のニーズに応じてテーマを設定し、定期的開催を予定しています。

令和5年度 開催時期と内容（予定）

7月 就学先をどのように選んだらよいだろう

7月 子どもの気になる行動
—こんなときどうする？—

11月 就労につながる進学先(中学校・高校)をどのように選んだらよいだろう

1月 保護者としての生き方
—自身のキャリアを積み重ねていくために—

3月 小学校入学に当たっての心がまえ

会場

港区立教育センター 研修室
港区虎ノ門3-6-9 4階

それぞれの開催が近づきましたら、改めて詳細をお知らせいたします。皆さんの参加をお待ちしております。



港区では個人情報の保護に関する法律を遵守し、各事業を実施しております。どうぞ安心して事業にご参加ください。

問合せ

港区教育委員会事務局学校教育部教育人事企画課特別支援教育担当

TEL: 03-5422-1543